



11月5日 「津波防災の日」

津波避難訓練 近隣の中島自治会と連携し実施



←小中島公園にて、避難者の確認(9:35~9:50)→

←9:50~当マンション上層階へ避難者の誘導

「津波防災の日」である、11月5日(土)に茅ヶ崎市でも地震・津波訓練が実施されました。対象地域は鉄砲道より南側の地域、中島のJR東海道線より南側および柳島の地域で実施し、津波から身の安全を確保できる避難先へ避難する。

当マンションも茅ヶ崎市と、津波一時退避場所協定を締結している関係で、当日は中島地区から18名(13世帯)の住民が当マンションに避難してきました。

避難者は小中島公園に集合し、中島自治会役員及び防災リーダーによる避難者カードで確認し、その後、当マンションの水野自治会副会長及び鈴木防災リーダーにて当マンションの上層部への避難誘導を行いました。



防災リーダーの鈴木さんより防災関連の概要説明

その後、当マンションの防災拠点(2階洋室)に集合戴き、当マンションの鈴木防災リーダーより、災害時のアマチュア無線を利用した情報のやり取り、また、当マンションの防災備品等について、概要説明をしてもらいました。

エクシード茅ヶ崎住民のみなさんへ
階段等の共用部分に近隣住民の避難者受け入れに関し、ご協力戴きありがとうございました。

いつ起こるかわからない災害時、みんなが「生き残る」ためには

1. 「倒れる家具」や置いただけの「落下物」から自分の身を守る。
2. 怪我がなければ「家族」の確認、玄関等、飛散物の無い所で安全確保。
3. 揺れがおさまったら、ガスコンロ、ストーブ等の火を止め、電源ブレーカを切る。
4. 余震に注意しながら、1階から4階の人は、5階以上へ避難をはじめ。

